



令和5年10月24日  
陸上幕僚監部

令和5年度日米豪共同指揮所演習（YS-85）の概要について

陸上自衛隊は、日米同盟の抑止力・対処力を一層強化するとともに、日米豪3か国の関係を強化し、「自由で開かれたインド太平洋」の維持・強化に一層寄与すべく、以下のとおり令和5年度日米豪共同指揮所演習（YS-85）を実施します。

1 目的

陸上自衛隊、米陸上部隊及び豪陸軍が共同して作戦を実施する場合における指揮幕僚活動を演練し、その能力の維持・向上を図る。

2 期日

令和5年11月30日（木）～12月13日（水）

3 場所

朝霞駐屯地、東千歳駐屯地、仙台駐屯地等

4 演習実施部隊等

(1) 自衛隊

ア 統裁官	陸上幕僚長	陸 将	<small>もりした</small> 森下	<small>やすのり</small> 泰臣
イ 演習部隊長	陸上総隊司令官	陸 将	<small>たけもと</small> 竹本	<small>りょうじ</small> 竜司
	北部方面総監	陸 将	<small>すえよし</small> 末吉	<small>ひろあき</small> 洋明
	東北方面総監	陸 将	<small>かじわら</small> 梶原	<small>なおき</small> 直樹
ウ 実施部隊	陸上幕僚監部、陸上総隊、北部方面隊、東北方面隊、教育訓練研究本部、補給統制本部等			
エ 協力部隊等	統合幕僚監部、海上自衛隊、航空自衛隊、北海道防衛局、東北防衛局等			

(2) 米軍

ア 統裁官	太平洋陸軍司令官	陸軍大将	チャールズ・A・フリン	
イ 演習部隊長	第1軍団長	陸軍中将	ザビエル・T・ブランソン	
	第7歩兵師団長	陸軍少将	マイケル・A・シュミット	
	第11空挺師団長	陸軍少将	ブライアン・アイフラー	
ウ 実施部隊	太平洋陸軍司令部、在日米陸軍司令部、第1軍団、第7歩兵師団、第11空挺師団、第3マルチドメイン・タスクフォース、第8戦域戦力維持コマンド等			
エ 協力部隊等	太平洋艦隊、太平洋空軍等			

(3) 豪陸軍

ア 演習部隊長	第1師団長	陸軍少将	スコット・ウィンター	
イ 実施部隊	第1師団			

## 5 特 色

- 日米陸軍種による最大規模の指揮所演習に、豪陸軍が演習部隊として初めて参加
- 日米海・空軍種の参加を得て、戦略レベルから作戦レベルの指揮幕僚活動を演練するとともに、作戦を支える兵站、衛生、人事等の要素を拡充
- 宇宙、サイバー及び電磁波の領域を加えた自衛隊の領域横断作戦と米陸軍のマルチ・ドメイン・オペレーションに係る日米の連携要領を演練